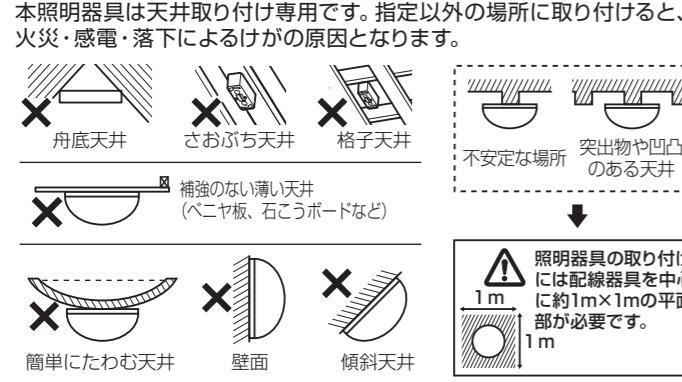
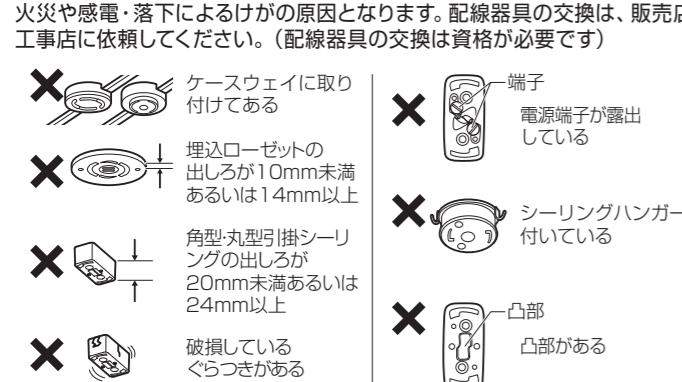


取り付けて天井・配線器具

次のような場所には取り付けて

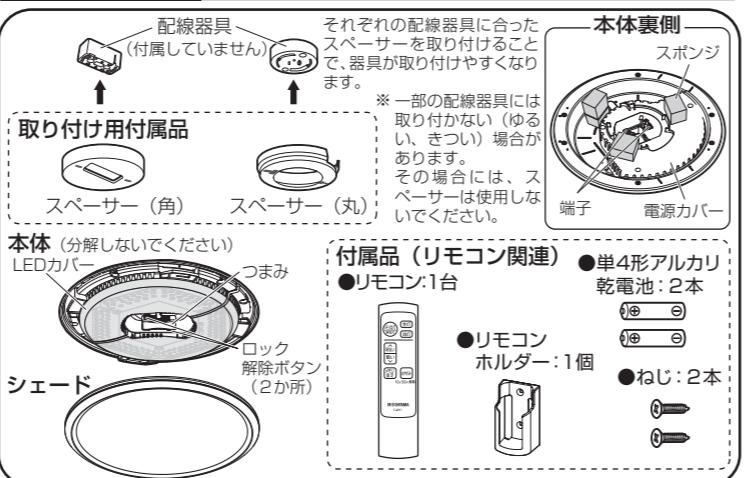


次のような配線器具には取り付けて



各部の名称

組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
表記以外の部品は梱包材です。



チャンネルの設定変更について

※出荷時はCH1に設定されています。

リモコンに電池が入っていること、壁スイッチがあれば、ON(入)になっていることを確認してから、変更してください。

リモコンの裏カバーを外します。
リモコンを照明器具に向けながら内側にあるスライドスイッチを動かしてチャンネルを変更してください。
※リモコンのチャンネル切り替えに合わせて、チャンネル設定信号が本体にも送られます。



複数の照明器具がある場合

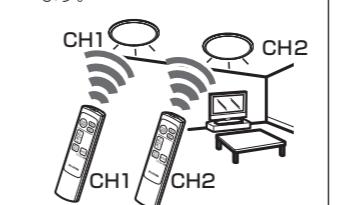
1つのリモコンで操作する

複数の照明器具を同じチャンネルに設定します。
※照明器具間の距離やリモコン操作時の方向によっては同時に点灯しない場合があります。



別々のリモコンで操作する

隣接する照明器具のチャンネルを別々に設定することでそれぞれ対応するリモコンでのみ操作できます。



ご注意

複数の照明器具があり、別々のリモコンで操作したい場合は、設定を変更したい照明器具だけが信号を受ける向きに向けるか、設定を変更したい照明器具に近づけるなどして設定してください。
他の照明器具も、チャンネル設定信号を受けると設定が変わってしまいます。
※設定変更をしない方の照明器具の壁スイッチをOFF(切)にしたり、間に扉があればその扉を閉めて、設定変更を行ってください。

お手入れについて

照明器具が汚れていると暗くなります。明るく安全に使用していただくため、定期的に清掃することをおすすめします。

注意

- 必ず壁スイッチをOFF(切)にするか、電源を遮断してください。感電事故の原因となります。
- 消灯直後は本体や器具が高温になっています。確実に冷えたことを確認してから清掃してください。

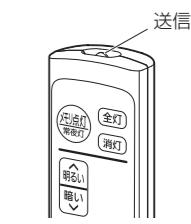
1 水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取る



2 汚れ落ちを確認後、洗剤分を拭き取る

水に浸して固く絞った布で完全に拭き取ってください。

3 仕上げに乾いた柔らかい布で、水分を完全に拭き取る



リモコンの送信部は、乾いた柔らかい布で定期的に汚れを拭き取ってください。汚れるリモコンでの操作がしにくくなります。



次のは使用しない

絶対に、水をかけたり、水につけて洗ったりしないでください。火災、感電、故障の原因になります。

取り付け

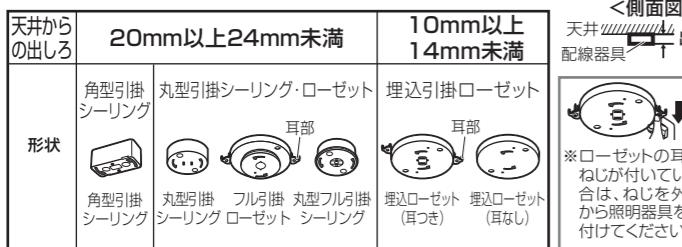
△警告 取り付けは必ず電源を遮断してから行ってください。

1 天井についている配線器具(引掛シーリング・ローゼット)の寸法と形状を確認する

注意

高所での作業になります。
必ず足元の安全を確保してから行ってください。

※下図以外の配線器具、または配線器具が無い配線だけのものは取り付けができません。
電気店、または工事店に工事を依頼してください。
※資格のない方の工事は法律で禁止されています。

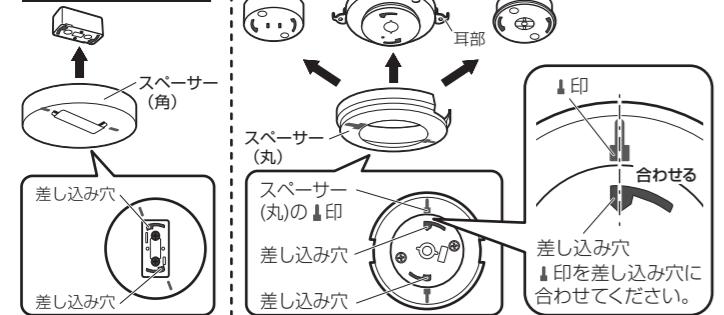


2 配線器具にスペーサーを取り付ける

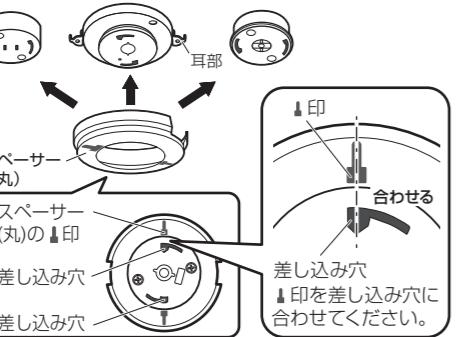
それぞれの配線器具に合ったスペーサーを取り付けることで、器具が取り付けやすくなります。(埋込引掛ローゼットの場合は、スペーサーは使用しません。)

※一部の配線器具には取り付かない(ゆるい、きつい)場合があります。その場合には、スペーサーは使用しないでください。

角型引掛シーリングの場合



丸型引掛シーリング・ローゼットの場合



3 シェードを取り外す

シェードを反時計回りに回して本体から取り外してください。



4 本体を取り付ける

①本体中央のつまみを持ち、のぞき窓から配線器具の(端子)差し込み穴の位置を確認し、スペーサーの印に本体の印を合わせます。

※スペーサーを使用していない場合は、本体の印を目安に端子を差し込み穴に合わせてください。

②そのまま持ち上げて端子を差し込んでください。

③つまみを天井側に押しつけながら「カチッ」と音がするまで回してください。

※ローゼットの耳部にねじが付いている場合は、ねじを外してから照明器具を取り付けてください。

押しながら回すと「カチッ」と音がしません。

スペーサー

つまみ

本体

のぞき窓

差し込み穴

印

合わせる

差し込み穴